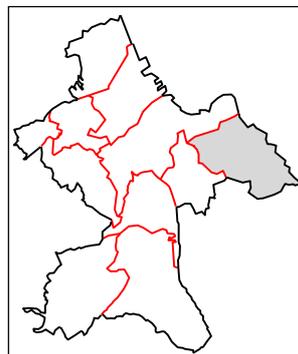


8. 南浜・美保野地区

(1) 関係集落名

大久保、町畑、美保野、金吹沢、白浜、種差、大久喜、金浜等



(2) 農業構造

①農家

農家数の推移

(単位：戸)

区分	農家数	販売農家数※1	自給的農家数※2
平成 22 年	198	57	141
平成 27 年	169	41	128
令和 2 年	127	31	96

※1 販売農家：経営耕地面積が 30a 以上又は調査期日前 1 年間における農産物販売金額が 50 万円以上の農家。

※2 自給的農家：経営耕地面積が 30a 未満で、かつ、調査期日前 1 年間における農産物販売金額が 50 万円未満の農家。

◇農林業センサスより

②耕地面積

耕地面積の推移

(単位：ha)

区分	総面積	田	畑
平成 22 年	184	49	135
平成 27 年	169	44	125
令和 2 年	166	43	123

※ 耕地：農作物の栽培を目的としている土地のことをいい、けい畔を含む。

◇八戸市調べ

③農業経営体

(a) 経営耕地面積規模別経営体数の推移

(単位：経営体数)

区分	経営体数	1 ha未満	1 ha以上 2 ha未満	2 ha以上 3 ha未満	3 ha以上 5 ha未満	5 ha以上
平成22年	70	42	19	4	4	1
平成27年	52	29	12	4	3	4
令和2年	39	22	9	2	3	3

※1 農業経営体：農産物の生産を行うか又は委託を受けて農作業を行い、生産又は作業に係る面積・頭数が、規定に該当する事業を行う者。

※2 経営耕地：農業経営体が経営している耕地をいい、けい畔を含む。自ら所有し耕作している耕地と、他から借りて耕作している耕地の合計。

◇農林業センサスより

(b) 農業経営組織別経営体数の推移

(単位：経営体数)

区分	販売のあった経営体数	単一経営						複合経営
		稲	野菜	果樹	花き	畜産	その他	
平成22年	37	12	8	-	7	9	-	7
平成27年	38	12	8	-	2	8	1	7
令和2年	28	8	6	1	1	6	4	2

◇農林業センサスより

(c) 農産物販売金額規模別経営体数の推移

(単位：経営体数)

区分	販売のあった経営体数	50万円未満	50万円以上 300万円未満	300万円以上 500万円未満	500万円以上 1,000万円未満	1,000万円以上
平成22年	37	12	10	4	3	8
平成27年	38	17	7	2	2	10
令和2年	28	7	6	-	6	9

◇農林業センサスより

(d) 農産物販売金額 1 位の出荷先別経営体数の推移 (単位：経営体数)

区分	販売のあった経営体数	農協	集出荷団体	卸売市場	小売業者
平成 22 年	37	9	8	9	1
平成 27 年	38	8	8	5	3
令和 2 年	28	1	8	5	7

食品製造・ 外食産業	消費者に 直接販売	その他
2	6	2
2	5	7
2	3	2

◇農林業センサスより

(e) 借入耕地のある経営体数と借入耕地面積の推移 (単位：経営体数、ha)

	計		田		畑	
	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
平成 22 年	6	3	4	2	3	1
平成 27 年	9	14	4	1	6	13
令和 2 年	10	17	2	1	8	16

◇農林業センサスより

(f) 貸付耕地のある経営体数と貸付耕地面積の推移 (単位：経営体数、ha)

	計		田		畑	
	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
平成 22 年	19	16	6	2	13	14
平成 27 年	8	7	3	1	6	6
令和 2 年	6	6	2	1	4	5

◇農林業センサスより

(3) 立地条件及び農業生産の特色

市の南東部に位置し、耕地面積の割合は田 3 割、畑 7 割となっています。

施設花き（花壇苗等）栽培の専業経営や水稲、露地野菜栽培の複合経営の他、大規模養豚・養鶏の産地が形成されており、県内でも有数の飼養地帯となっています。

また、南浜地区には、国営八戸平原総合農地開発事業によって農地が造成されており、露地野菜栽培が行われています。

(4) 主に生産されている農畜産物

ごぼう、じゃがいも、スイートコーン、にんじん、にんにく、ながいも、ねぎ、花き、養豚、養鶏

(5) 振興方向

既存の生産品目については、生産技術の向上に努めるとともに、生産条件の整備を図り、高生産・高収益農業の確立を促進します。

また、アスパラガスの生産について検討し、農業経営の安定に寄与すると判断された場合は、生産を促進し、経営品目の充実を図ります。

農地造成地域については、農地の流動化を促進し、経営規模の拡大による生産性の向上により、農業経営の安定を図ります。

(6) 振興する農畜産物

アスパラガス、ごぼう、じゃがいも、スイートコーン、にんじん、にんにく、ながいも、ねぎ、花き、養豚、養鶏